



医療法人碧水会  
汐ヶ崎病院

# さざなみ

令和3年  
4月発行  
第64号

〒311-1115 茨城県水戸市大串町715番地  
TEL(029)269-2226 FAX(029)269-4387  
<https://shiogasaki.net>



いつきても深山曇りに摘の花

写真：坂本 伸一郎  
俳句：中村 恭子

## 目次 contents

- 表紙・目次 … 1p
- 診療部紹介  
外来・放射線科・  
臨床検査科 … 2p～3p
- 作業療法室連載  
VOL.4 … 4p～5p
- 院長の本棚 … 6p
- 新任職員紹介  
退任職員挨拶 … 7p
- 診療案内・  
汐ヶ崎ガーデン・  
表紙解説・編集後記  
… 8p

## 基本理念

わたしたちは、こころを病む方や家族の皆様にご安心いただけるよう、よりよい精神科医療を提供し、地域に信頼される病院をめざします。

# 診療部の紹介

## 外来

外来看護師は、外来勤務 27 年のベテラン看護師が中心となり、3 名で業務にあたっています。患者さんが来院されてから診察までの間に、バイタル測定や検査の為の採血などを行います。スムーズに診察を受けて頂けるよう、日々奮闘しています。

診察室は、第 1～第 4 まであります。第 1 診察室は広々として清潔感のある雰囲気、患者さんからも「明るくてきれいですね。」とよく感想を頂いています。第 2・第 3 診察室は、広い空間の苦手な方には落ち着いて診療が受けられます。第 4 診察室は、発熱・感冒症状のある方や体調不良の方の一時待機場所とし、感染予防の対応をしております。コロナ禍の中、患者さんが安心安全に来院して頂けるよう待合室ではソーシャルディスタンスを確保し、不安な方に対してはお車でお待ち頂くなど、感染予防対策に力を入れております。

今後も「来院される患者さんを把握し統括することは、再燃予防に大いに役立っている」と言う院長の方針を下に、診察状況をしっかりと把握し、患者さんが安定して治療が継続できるよう支援してまいります。



ご来院される全ての皆さまには、マスク着用・入口での手指消毒・検温のご協力をお願いしております。



待合室の椅子は距離を空け、一定方向で設置しています。座席間隔を空けてお座りください。

## 臨床 検査科

臨床検査科では、血液検査、心電図、脳波を主に行っています。患者さんの健康状態を把握するため、短時間で結果を出せるよう迅速に対応しています。

お薬の血中濃度を定期的に検査し、適切な量なのかなども調べています。

優しい笑顔、言葉かけ、患者さんの心に安心感・癒しを与えられたらと日々がんばっています。



## 放射線 科

放射線科では、CT装置・透視撮影装置・X線撮影装置・超音波診断装置などを用いて診断や治療に必要な写真を撮影しています。

すべての画像はPACS（医療用画像管理システム）で管理されていて、各部署のモニターで閲覧・保管・管理ができ、今まで以上に迅速な診断が可能になりました。

ごく少量の放射線を使って撮影しておりますが、撮影にあたって不安や質問がありましたら、お気軽にお声かけください。



入職して6ヶ月が経過し、先達のOTRと共に日々作業療法を提供することにも慣れてまいりました。その中で、作業療法で取り組む新たな活動のひとつとして『革細工』の提供を始めました。以前、当院のデイケアでも行っていた事もあり、初めての方から経験のある方まで、創作活動に興味がある患者さんが取り組んでいます。



革細工は、創作する物の種類や作業の工程によりレベル分けがしやすく、個々の患者さんの能力や経験値に応じて作品作りに取り組んでいただけます。簡単な工程の作業でも見栄えの良い作品を作ることができ、また刻印や色付け等で個性を出すこともできるため、創作活動としては出来上がりの満足度の高い活動になっています。

これまで取り組んで下さった患者さんも、作品の出来栄えに喜び、笑顔になる方が多く、繰り返し革細工に参加される方もいらっしゃいます。

まだまだOTRとして未熟な面が多く、試行錯誤をしながら技術を学ぶ毎日です。デイケア時代に革細工の経験がある病棟スタッフの皆様からもアドバイスを頂きながら取り組んでおります。参加される患者さんに少しでも多く笑顔と喜びの時間を提供できるよう、日々努力を続けていく所存です。今後ともよろしくお願い致します。

作業療法士：宮崎 美穂

入職してから早くも1年が経ちました。1年前は作業療法士としてやっていけるのか不安がありました。しかし、先輩方が優しく丁寧に指導して下さったおかげで、今では一人でも行えることが増え、自分自身の成長にも繋がったと思っています。この1年を通して、患者さんとの関わり方やリスク管理、スタッフとの声掛けや情報共有の大切さを学ぶことができました。また、私自身OT中は患者さんからの声により、編み物を学んだ年でもありました。

まだまだ知識や経験不足なので日々勉強し、安心・安全な作業療法の提供を目標に、今後も努力していきたいと思っております。



作業療法士：小泉 美奈



バレンタインの行事 OT では、ホットケーキ作りを各病棟で実施しました。久しぶりの調理活動の為、患者さんはとても楽しみにされていました。

5つのグループに分けて調理活動を行い、患者さんやスタッフと協力しながら美味しいホットケーキを作る事が出来ました。チョコソースやメープルシロップを自分でかけて完成させ、美味しそうにホットケーキを召し上がっていました。

患者さんより「ホットケーキをはじめて食べた」「自分で作ったホットケーキは美味しいね」「楽しかった、またやりたいね」などのお声を頂き、とても嬉しかったです。これからも患者さんと一緒に、様々な活動を行っていきます。



病院近くにある「大串貝塚ふれあい公園」へ、少人数グループでお花見散歩♪

令和3年2月に入職いたしました、作業療法士の大井です。

出身は福島県南相馬市です。これまで精神科病院、老健施設で働いてきました。精神科への復帰となり、至らぬ事も多いと思いますので、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

作業療法士：大井 幸一



OTスタッフのユニフォームが新しくなりました♪

皆様に楽しい作業療法を提供していきます。

今後ともよろしくお願ひします。

作業療法科 スタッフ一同



さざなみ編集に携わっているスタッフから、興味深い・おもしろいと思った本を紹介してほしいとの依頼を受けました。読書は趣味のひとつでもあるので、軽い気持ちで引き受けてしまいました。あくまで、個人的な視点から印象に残った書籍をご紹介しますものです。その点をご理解いただき、ご覧ください。どうかよろしくお願いいたします。

## 21世紀の啓蒙

## スティーブン・ピンカー

第1回目として、スティーブン・ピンカーの「21世紀の啓蒙」という本をご紹介します。この本は令和元年の12月に日本語版が出版されました。スティーブン・ピンカーはハーバード大学の心理学教授で、専門は言語心理学、認知科学ですが、専門領域以外でも「暴力の人類史」を2015年に出版しており、その続編として書かれたのが本書です。

前著「暴力の人類史」では、ホモ・サピエンスの暴力が時間とともに減少していることを膨大な証拠から証明し、この人類の平和化こそが、我々人類の進化と連動しているとの理論を提示しています。

それでは、続編である「21世紀の啓蒙」で、ピンカーはどんな事を主張しているのでしょうか。

近年、暗い未来への見通しや悲観的なトーンの記事が巷にあふれていますが、ピンカーは膨大なデータをもってそれを真っ向から否定します。「世界は決して暗黒に向かってなどいない」というのです。そして、膨大な証拠を示しながら、医学の進歩で人々は健康になり、食糧不足は回避され、犯罪は減少し、貧困も過去に比べれば劇的に減ったと強調します。地球温暖化についての言及がないのが残念なのですが、それでも、たいへん知的刺激に富んだ本です。上下2巻の大部ですが興味深い内容です。また、「暴力の人類史」と合わせてお読みになると、更に全体像がみえてくるとおもいます。



「院長の本棚」と題した新コーナーが始まりました。次号以降も院長おすすめの本をご紹介します。

## 新任職員紹介

令和3年1月から3月に入职したスタッフです。  
よろしくお願い致します。

令和3年2月

看護部  
小林 祐子



令和3年2月

作業療法科  
大井 幸一



令和3年2月

看護部  
鈴木 朋美



令和3年3月

臨床心理科  
曾我 充代



## 退任職員挨拶

昭和28年 奥信濃に誕生。トンネルを抜けるとそこは雪国だった。  
小説のような豪雪地帯、空から降ってくる雪はまるで虫が次々と落ちてくるよう  
です。灰色の空を見上げては、雪が多い所はもういや！東京へ行こう。  
東京は真冬なのに雪がなく土が見える？違和感 満載。

学業4年、勤務5年、汐ヶ崎病院に導かれてからは40年の歳月が流れました。  
「おはよう。寒いね」「オハヨウ。暖かくなってきたね」  
社交辞令のような挨拶。ここに笑顔添えてみると、笑顔が返ってくる。  
さっ!! 今日もしちにち頑張ろう。

ある日心電図の準備をしていると、「今日は検査があると思うと、朝から薬を  
飲まなくてもいいくらい、とっても気分が良いです。検査の方の笑顔に癒され  
ます」女性は、脱衣カゴに荷物を置きながら微笑み話しかけてきました。  
ハッ!! 意識もせず接していた私。反省・・・。  
それからはニコニコ度 UP 声も One Tone UP。笑いジワ1本1本、心の癒し、  
元気の源となってもらえていたら、幸いに思います。

たくさんの人達とめぐり逢えたこと、  
健康で勤められたこと。  
ほっとした安堵感とともに、感謝しております。  
コロナ禍、早い収束をお祈りしております。  
健康に気をつけてね、さようなら・・・。  
ありがとうございました。

Do not Cry (泣かないで)  
Let's Smile (笑顔でいきましょう)



臨床検査技師：薄井 千代美

## 診療案内

	月	火	水	木	金
精神科 心療内科	高沢院長	清水	高沢	三上	高沢院長
内科			佐藤 (診療応需)	佐藤 (診療応需)	
歯科			宮永		

## 診療時間

9:30～12:00 (受付 8:30～11:30)  
13:00～16:00 (初診・予約診療のみ)

## 予約受付

初診の方は事前の予約が必要です。ご予約のお電話は、平日のみ 9:00～11:30、13:00～16:30 に受け付けております。なお、他院からの紹介状がある方は必ずお持ち下さい。

## 休診日

土・日曜日 / 祝祭日 /  
開院記念日 (3/1)  
盆休 (8/13～8/15)  
年末年始休 (12/30～1/3)



汐ヶ崎病院  
(代表電話)  
029-269-2226

認知症疾患医療センター  
(専用電話)  
029-269-9017

## 汐ヶ崎ガーデン



日に日に暖かくなり、芝生や植栽の木も少しずつ新芽や花芽を見せてくれるようになりました。



桜はまだまだ若木ですが、しっかり春を感じさせてくれました。



## 表紙・解説



ズミ : バラ科の落葉小喬木。

リンゴと同族の植物で山地に自生し、荒地や湿地のふちにしばしば群落をなす。

高さ3mにも達し、全体に棘がある。

春の末、白い花を開く。

撮影場所 : つがる市車力

撮影条件 : CANON EOS1Ds, EF180mm  
F3.5L MACRO USM, f8,  
1/125sec. ISO200

花言葉 : 「追憶」

## 編集後記

毎日、皆さんもコロナウイルスに関する話題ばかりで食傷気味ではないでしょうか。県内では医療従事者へのワクチン接種も始まり、少しずつでも終息に向かってほしいと願うばかりです。

さて、以前紹介させていただきました当院ホームページですが、ご入院されている患者さんの面会可否状況や、本誌のバックナンバーなど随時更新しておりますので、是非ご覧いただければと思います。

<https://shiogasaki.net> (←ホームページ URL です。)

さざなみ委員 : 鈴木 崇志